阪本 博志

1. 授業の概要(ねらい)

卒業論文作成に向けて、各自がそれぞれのテーマに沿って、社会学的研究を進めていく。 「社会学演習 $I \cdot \Pi$ 」では、各自の興味・関心のあるテーマについて文献を読み、発表していく。文献を読み進め発表し、 意見交換をしたり他のゼミ生の発表を聞くことで、I では興味・関心を広げ、 Π では徐々に対象を絞っていく。 Π 終了時に は、「社会学演習Ⅲ·IV」に向けての研究計画をまとめた文書を作成・提出する。

研究のより具体的な進め方については、担当教員自身がどのように進めているのかも交え、Iの初期の段階で説明す

2. 授業の到達目標

自身の関心のあるテーマについて先行研究等を把握し、社会学的にとらえることができる。

3. 成績評価の方法および基準

授業中の発表 50%

授業へのとりくみ 50%

4. 教科書·参考文献

参考文献

佐藤優 「獄中で会得した読書ノート作成の極意」 『中央公論』2008年5月号

5. 準備学修の内容

発表する文献について、事前に担当教員と相談し、当該文献についてのレジュメを作成する。

6. その他履修上の注意事項

- ①研究等について担当教員への報告・連絡・相談は、密におこなうこと。
- ②発表予定者が予定日にやむをえない理由(学生便覧記載のもの)以外で欠席した場合には、当日の発表を次週におこ なうことを認めない場合がある。発表予定者が当日欠席せざるをえなくなったときには、可能な範囲内ですみやかに担当教 員までメールにて連絡をすること。

7. 授業内容

【第15回】

12/2/1/1 1 1	
【第1回】	イントロダクション
【第2回】	発表と意見交換(1)
【第3回】	発表と意見交換(2)
【第4回】	発表と意見交換(3)
【第5回】	発表と意見交換(4)
【第6回】	発表と意見交換(5)
【第7回】	発表と意見交換(6)
【第8回】	発表と意見交換(7)
【第9回】	発表と意見交換(8)
【第10回】	発表と意見交換(9)
【第11回】	発表と意見交換(10)
【第12回】	発表と意見交換(11)
【第13回】	発表と意見交換(12)
【第14回】	発表と意見交換(13)

これまでのまとめ等